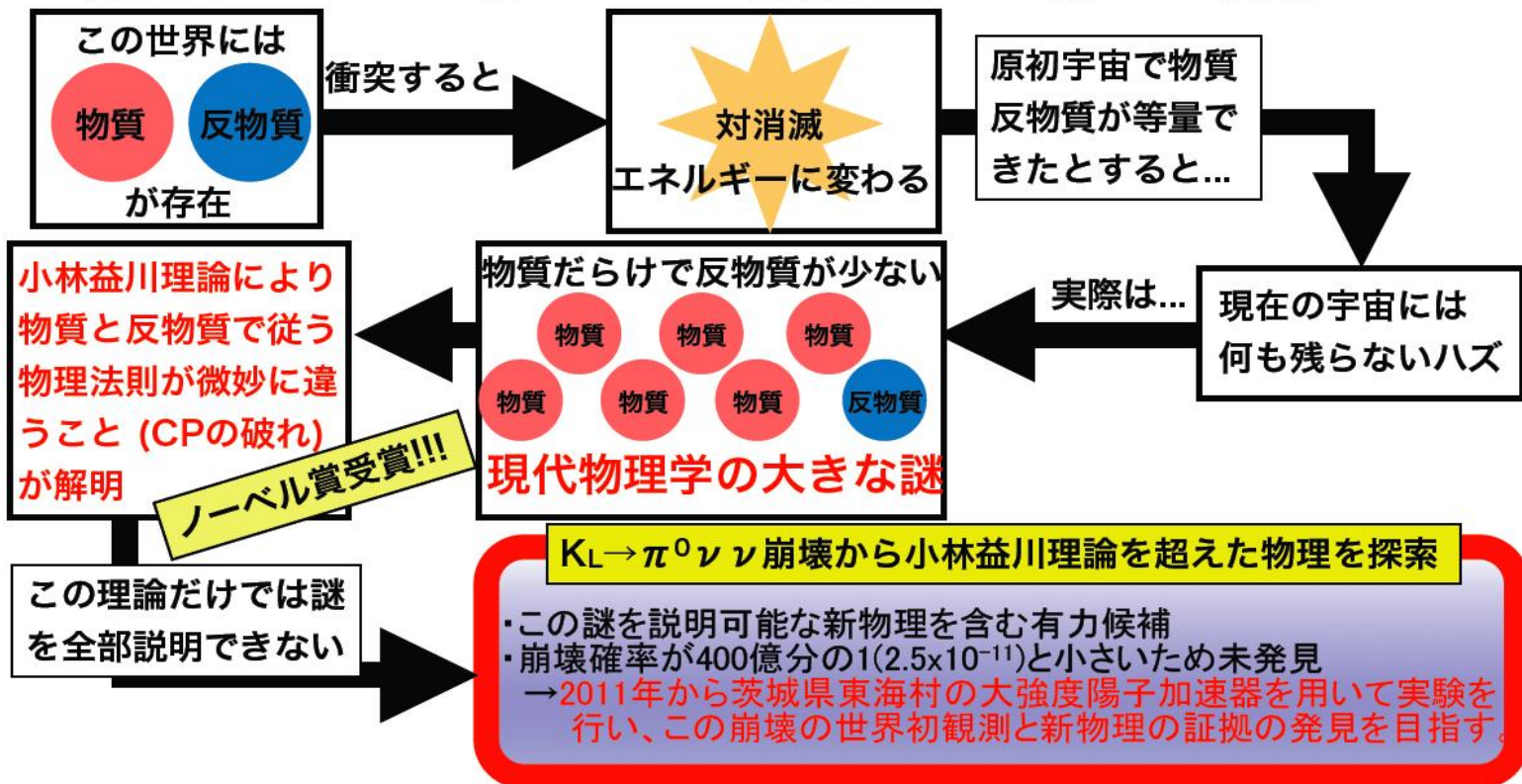


教授：中家 剛
 准教授：市川 温子
 助教：南條 創、南野 彰宏

K中間子グループ

研究テーマ～小林・益川理論を超えた物理の探索～



研究内容～京都 K中間子グループの活動～

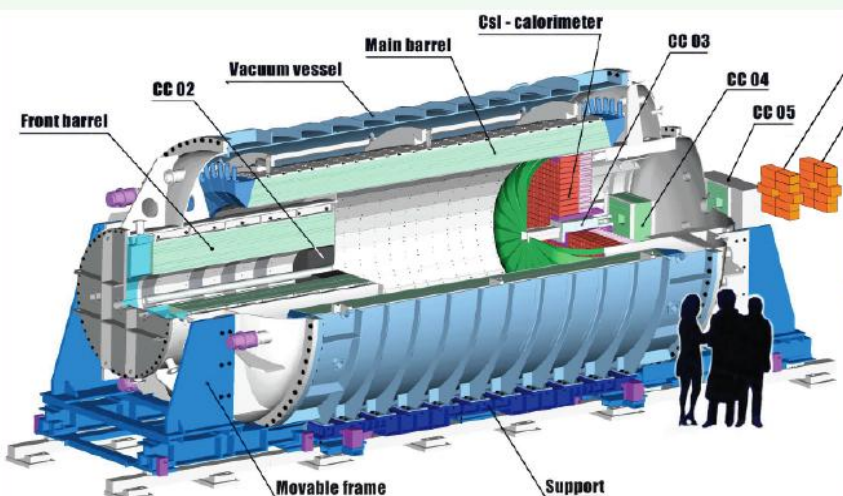
KL → π⁰νν崩壊探索実験(K⁰TO実験)とは?

- ・日本主導で行われる総勢60人程度の国際共同実験
- ・2006年まで我々が行ったE391a実験の後継実験
- 現在、この崩壊の崩壊確率はE391a実験の最終解析結果によって上限値が決定(world record!!!)
- ・昨年度は完成したKLビームライン(生成したKLを実験装置に導くための装置)の性能評価実験を行った。
- ・現在、2011年の実験開始に向け、京都の学生を中心に検出器の研究開発および建設を行っている。



昨年度行った実験での作業風景

検出器の建設風景



K⁰TO実験の実験装置(検出器)群